



クローバー動物病院

だより 第9号



今回は、ネコの予防接種(ワクチン)についてです。

ネコのワクチン

1 ワクチンの種類

当院には、3種類の伝染病を予防できるワクチンと4種類の伝染病を予防できるワクチンがあります。下記にそれぞれ予防できる伝染病を紹介します。

- ・ 3種混合ワクチンで予防できる伝染病
⇒ネコウイルス性鼻気管炎、ネコカリシウイルス感染症、ネコ汎白血球減少症
- ・ 4種混合ワクチンで予防できる伝染病
⇒ネコウイルス性鼻気管炎、ネコカリシウイルス感染症、ネコ汎白血球減少症、ネコ白血病ウイルス感染症
(中でもネコ白血病は発病すると3年以内に80%以上が死亡してしまう怖い病気です)

※ネコ伝染性腹膜炎(発病するとほぼ100%死亡)、ネコ後天性免疫不全症(ネコエイズ)(一生涯治りません)はワクチンがありませんので予防できません。

2 ワクチン接種のポイント

◎ワクチンでできた免疫は生涯続くものではないので、成ネコになっても年一回のワクチン接種が必要です。

◎生まれたばかりの子ネコには母ネコ譲りの免疫があり、それがあ
る間はワクチンを接種しても免疫力はあがりません。確実な免疫
力をつけるためには、生後2ヶ月に1回目を、さらに1ヵ月後に
2回目を接種することが必要です。

3 ワクチンで予防できない伝染病の予防について

- ・ 予防策としては、すでに感染しているネコとの接触の機会を少な
くするしかありません。外に出さないこと、一匹で飼うこと、不
妊手術をすることなどは有効です。
- ・ 感染してしまった場合でもその後の飼育管理によっては、長く生
きられる可能性は充分にあります。
(たとえば、家の中だけで飼ってほかの病気にかからないように
すること、ネコにとってストレスのない環境にすることなどに
注意します。)

※捨てネコを拾った場合や、ワクチン接種を受けていない子ネ コを譲ってもらった場合

⇒そのネコがウイルスを持っている可能性があります。すでに飼っ
ているネコと、すぐいっしょにしてしまうと感染の可能性があります。
新しいネコはしばらくケージに入れて様子を見てください。
その間に動物病院で検査を受け、安全が確認されてからいっしょ
にしましょう。

この方法は、新しいネコと前からいるネコとの折り合いをうまく
つける方法としても役立ちます。